

2020.7.30 thu
vol. 4

福島ロータリークラブ会報



ロータリーは
機会の扉を開く

2020-21 RI会長
ホルガー・クナー

【例会場】福島市上町4-30
クラークローリアンテ サンパレス
【例会日】木曜日 12:30
【事務所】福島市万世町2-5 福島銀行本店9F
【TEL】024-536-1010 【FAX】024-536-1011

【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp
info@f-rotary.com

http://www.f-rotary.com/

本日のプログラム

会長・幹事スピーチ クラブ協議会

五阿弥 宏安 会長 佐藤美奈子 幹事

会長あいさつ



2020-21 年度会長 五阿弥 宏安

最初にうれしいお話があります。ロータリー米山記念奨学会から連絡があり、福島ロータリークラブの寄付金累計額が5,000万円に達したため、「5,000万円達成クラブ」として表彰されることになりました。8月下旬ごろにガバナー事務所を通じて感謝状が届く予定です。大変晴れがましいことですが、これも会員の皆様方による長年の善意の積み重ねによるものであり、大変感謝申し上げます。特に「メジャードナー」である加藤義朋会員、阿久津肇PG、白岩康夫会員の多大なご貢献に改めて心より感謝と敬意を表します。

さて、本日はロータリーの中核となる価値観のうち、「多様性」をテーマにした話をしたいと思います。

最近、家庭用品などを販売するユニリーバが「色白」「美白」「ホワイトニング」という言葉の使用をやめると発表しました。欧米の化粧品メーカーなどでも同様の動きがあるようです。「白さこそ美しいという考え方はおかしいのでは」との考えによるものです。背景には、米国から世界に広がっている人種差別への抗議活動があります。

ジョンソン・エンド・ジョンソンの「バンドエイド」も、黒人や白人、アジア人などの肌の色に合わせて5種類のバンドエイドを売り出すことになりました。人種差別解消に積極対応する姿勢を示したものです。

実はみなさんの身の回りにはクレヨンや色鉛筆には昔、「肌色」という色がありましたが、今はありません。代わりに、「パールオレンジ」「うすだいたい」などの名前がついています。

いつごろから「肌色」は消えたのでしょうか？実は徐々にグローバル化していくのに伴い、「肌色」という名称にとまどいを感じる人が増え、色鉛筆は20年前、クレヨンと絵の具は15年ほど前に「肌色」という言い方を換えています。かなり前のことですね。ちなみに隣り韓国でも2002年に「肌色」は別名に変更されているそうです。

人種差別は欧米の話で日本は関係ないと思う人も少なくありませんが、日本でも人種差別は根強いものがあります。白人には丁寧に対応する一方で、黒人や中東系、アジア系を見下すという人は今なおいます。私自身、差別意識がないとは断言できません。でも、できれば差別意識はなくしたいものです。

私は小柄ですが、世の中には背が高い人も低い人もいます。体重が重い人も軽い人もいます。男性もいれば女性もいます。子供もいれば高齢者もいます。世界には200近い国があり、70億人を超す人々が住んでいます。肌の色も、使う言葉も様々です。それぞれが大切な歴史や文化をもち、共に暮らしています。

東京オリンピックが延期となっていますが、もともとオリンピックはスポーツの世界一を決める大会ではなく、「スポーツを通じて差別のない平和な世界を実現する」というオリimpiズムの理念を広めるための舞台だそうです。「多様性」を大切な価値に掲げるロータリアンだからこそ、米国から始まった今回の人種差別反対の世界的広がり、より関心を持っていただくことを願って会長挨拶と致します。

例会次第

開会点鐘 五阿弥宏安 会長

ロータリーソング

「福島ロータリークラブの歌」 菅野 晋 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

RI第2530地区 直前ガバナー
芳賀 裕 様 (福島中央RC)



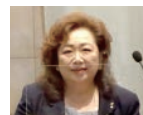
ご挨拶

RI第2530地区 直前ガバナー
芳賀 裕 様 (福島中央RC)



ポール・ハリス・フェロー伝達

PHF+5 右近八郎 会員 PHF+1 丹治正博 会員



会長あいさつ

五阿弥宏安 会長

食事

幹事報告

佐藤美奈子 幹事

各委員会報告

■公共イメージ委員会

*「友」7月号紹介 田沼紀美子 委員長

■例会小委員会

阿部力哉 委員



■本日のプログラム

閉会点鐘

五阿弥 宏安 会長

八子英器様 名誉会員に承認

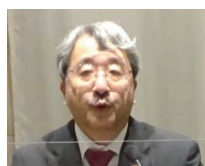


7月理事会にて6月末日付で退会された八子英器様が名誉会員に推薦され承認されました。

八子名誉会員よりいただいたメッセージをご紹介します。

この度、6月30日をもって福島ロータリークラブを退会することになりました。40年以上会員として充実した日々を過ごすことが出来ました。心から感謝しております。貴クラブの益々のご発展と会員の皆様の尚一層のご健勝をお祈り申し上げます。

会長・幹事スピーチ



本日は2020-21年度の会長方針についてお話し上げる機会を与えられました。何卒よろしくお願い致します。

五阿弥 宏安 会長 今年度は日本にロータリークラブが誕生して100年、そして福島ロータリークラブが誕生して70年という節目に当たります。改めて歴史と伝統のあるロータリークラブの原点を振り返るとともに、新しい歴史と伝統を創り出す「出発の年度」にしたいと思っています。

ロータリーは実践哲学といわれますが、公共イメージ向上のためにも地域での実践は欠かせません。「職業奉仕」の充実を図るとともに、地域との関わりをもっと深めていくため「社会奉仕」の活動にも一層力を入れていきたいと思っています。未曾有のコロナ禍で世界中が大混乱に陥っている最中ではありますが、こういう時だからこそロータリーの奉仕の理念を社会に発信していくことが大事なのだと考えます。

とはいえ、難しく考える必要はないと私は思っています。まずは「エンジョイ・ロータリー」が大事です。皆様とともに、楽しみながらロータリーの輪を広げていきたくと願っています。

さて、今年度のRI会長、ホルガー・クナーツ氏のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」(Rotary Opens Opportunities)です。年次目標として「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」の4点を掲げています。

福島ロータリークラブには、地域社会を支える様々な分野のリーダーがそろっており、RIのテーマである「機会の扉を広げる」ためには、うってつけの舞台といえるでしょう。会員数が90名を超える大きな組織であることもこのクラブの魅力です。このメリットを最大限に活かしながら、会員全員の力を結集してクラブの活性化を図っていきたくと思っています。

そのために私が今年度の福島ロータリークラブのテーマに掲げたのが、「集い、学び、行動するロータリアン」です。私はまだまだロータリー歴が浅いのですが、ロータリーのモットーである「入りて学び、出でて奉仕せよ」が大事であると思っています。学ぶだけではなく、行動に結びつけることが大事です。「集い、学び、行動するロータリアン」にその意味を込めたつもりです。

このテーマの下、以下の3点を重要目標と致しました。

▼魅力ある例会の開催=クラブにとって例会は最も重要なものであり、例会の魅力を高めることはクラブの活性化のために極めて重要である。「来てよかった」と思われる例会の開催は、喫緊の課題である会員増強や出席率向上にも不可欠と考える。

▼創立70周年記念事業・式典の万全な準備と実行=ロータリーの原点を振り返る機会とし、クラブの歴史と伝統を次代に繋いでいく重要な機会と考える。そのための万全の準備と実行に全力で取り組んでいく。

▼地域社会への働きかけの強化=ロータリーの奉仕の理念は単なる心構えではなく、客観的な行動で表すものである。ロータリーの公共イメージ向上のためにも必要なことであり、社会奉仕活動には、従来以上に力を入れていきたい。

その上で、運営・活動について以下のように考えています。

▼例会について=旬の話題などについて会員卓話を積極的にお願いし、ゲストスピーチも増やす。ベテラン会員と中堅・新人会員などの交流を促すため、くじ引きによる席決めの回数を増やす。夜間例会の内容をバラエティー豊かなものにして親睦の輪を広げ、家族の参加も促す。

▼会員増強について=目標は期首会員数より純増5人。「多様性」の確保のためにも、若手や女性の入会に一層努力する。

▼創立70周年事業記念事業について=教育支援事業として県立図書館に図書を寄贈、市内小中学校に運動用具を寄贈、マリキナRCを通じてフィリピンの小学校を支援。記念植樹事業ではモニワ桜70本の植樹(ふくしま植樹祭)。ポリオ根絶支援事業ではポリオ根絶大使のジュディー・オング氏による講演会開催。このほか記念誌発行も行う。

▼社会奉仕活動について=共生社会実現に向けた支援として丹治会長年度に「障害ある人々への支援」として授産施設との連携を打ち出したが、2020-21年度でも夜間例会時のお土産などに授産施設の製品を積極的に利用したい。来年は震災・原発事故から丸10年と復興五輪が重なる年であり、クラブとしても震災・原発事故の教訓を引き継いでいく何らかの活動を検討していきたい。

▼青少年奉仕について=インターシティミーティング(IM)を11月14日(土)にウェディングエルティで開催。

会員の皆様にはぜひ、委員会活動に積極的に参加し、実践していただくことをお願い致します。ロータリーには見物席はありません。みんなで舞台上がり活動することが大事です。ロータリーの辞書に「ノー」という言葉はないと聞いたことがあります。本当かどうかわかりませんが、分区行事等で参加をお願いされた時には、ぜひ「ノー」と拒否せず、「イエス、喜んで」と言っていただけをお願い致します。



佐藤 美奈子 幹事

2020-21年度福島ロータリークラブの幹事を仰せつかりました佐藤美奈子です。伝統ある福島ロータリークラブの幹事を受けるにあたり、普通でいいからと言われほっとしましたが、実は普通とは難しいということを実感しております。コロナ禍の中果たして例会が実施できるのか、実施できない場合はZoomやYouTubeの配信も考えないといけないと五阿弥会長と相談して参りました。6月には役員理事でZoomの講習会も行い、今後対応できる体制は整いました。幸い福島は感染も抑えられており、6月、7月の理事会並びに各種例会を無事終

えることが出来、少しほっとしているところです。

これもひとえに、前任の菅沼幹事からの丁寧な引き継ぎを頂いたこと、そして例会、理事会時に金子副幹事、吉田副幹事、そして佐藤良智副幹事が機転を利かせて支えて頂いているからと心から感謝しています。SAAの長谷部会員をはじめ、副SAAの皆様には例会時会員の皆様を温かく迎えて頂き、事務局の小澤さん、大関さんが円滑な例会を運営するために多くの業務をこなし、支えて頂いていることを認識し、改めて皆様に感謝申し上げます。

今日で4回目の例会ですが、こうした会の運営は一人ではできないことを再認識しております。会報も紙面の色やフォント、紙面の構成など5月から会長と打ち合わせをしながら作成しております。また校正も事務局、会長、幹事でいき、皆様のお手元に木曜日の例会時に届くよう制作しています。自分でハードルを上げてしまいましたが、是非、皆様には会報をご一読して頂きたいと思っております。会長も毎回素敵な挨拶を考えていますので、読んで頂けると嬉しいです。

最近私は、緊急入院した友人のためにお母さまから託されて千羽鶴を作りました。友人、家族と作り私が繋げたのですが、折り紙の大きさ、色、折り方がそれぞれ違いました。しかし、繋げてみると皆の思いが繋がり、素敵な千羽鶴が出来ました。願いを込めるとき千羽鶴を作るのはこうした思いを繋げるからだと思いました。職業も年代も異なる方々が集まるロータリークラブが何か一つのことを実現しようと思ったときに、それぞれの思いが繋がり、素晴らしいものができる実感しています。

2020-21年度五阿弥会長の下、福島ロータリークラブは素晴らしいワンチームとなっており、これからも皆様の温かい、時に厳しいご意見を頂きながら、毎週木曜日が皆様にとって有意義ある木曜日になるようそして、コロナ禍の中安全な開催となるよう努めてまいります。

「ロータリーは機会の扉を開く」のテーマのとおり、社会奉仕活動や青少年奉仕活動等様々な活動を通じて会員の皆様と親睦を深めながら「機会の扉」を開いていけるよう精一杯務めさせていただきます。一年間宜しくお願い致します。

本日のプログラム

クラブ協議会



職業奉仕小委員会



会員増強委員会



親睦小委員会

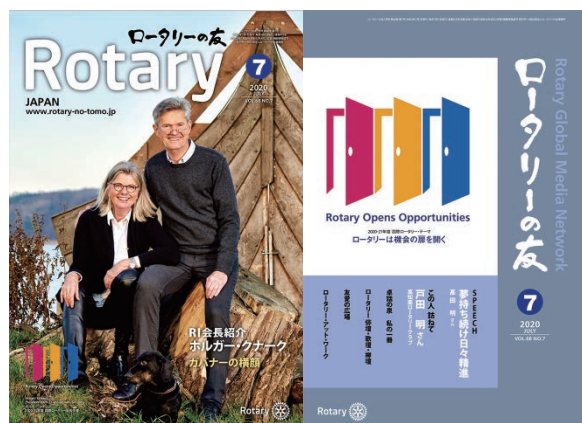


社会奉仕小委員会

年次計画に沿って各委員会で協議をしました。

ロータリーの友
公共イメージ委員会

7月号のご紹介
田沼紀美子 委員長



●特集 P8～19 (横書き)

ホルガー・クナーク RI会長の人となりで紹介されています。

●ガバナーの横顔 P22 (横書き)

RI第2530地区 石黒秀司ガバナーの紹介記事が掲載されています。

●ポール・ハリスとロータリー P57～63 (横書き)

ポールの生い立ちがコミックで掲載されています。

会員増強・拡大・ロータリー情報委員会 セミナー報告 (6月21日(日)ユラックス熱海)

会員増強委員会委員長 安藤健次郎 会員

「会員増強・拡大・ロータリー情報」委員会セミナーが、郡山ユラックス熱海にて開催されました。石黒ガバナーは、地区の最大重点目標として、「会員の増強と会員維持」「出席率の向上」をあげました。会員増強委員会は、下記の目標をたてました。

1. 80名以上の3クラブ(郡山、福島、郡山南)は、純増10名以上を目標とする。
2. 会員増強の第一は、退会者をいかに少なくすること。
3. 会員増強に渾身の努力をする。
4. 会員維持、職業分類、出席率の向上を図る。

その後、会員増強、拡大の取り組み方法等について具体的に説明がありました。研修では、五阿弥安会長がクラブの重点活動目標・方針として、例会を第一とし多様性に満ちた例会をエンjoyしようと呼びかけられました。会員の推薦による増強の意義を深め、新会員の参加によってもたらされるクラブ運営の変革や改革をもとに、退会防止や出席率の向上につなげ、クラブがより活性化することを期待します。福島クラブの皆様には、会員数100名を目標に、「女性会員の入会」も推進し、推薦入会者情報を紹介して頂きますようお願いいたします。



福島ロータリークラブ Facebookページ

<https://www.facebook.com/fukushimarotary/>



私のひとこと

長谷部一雄 会員



最近読んだ出口治明氏 (APU学長) の「還暦からの底力」では、人生100年、大人としての人生は20才からスタートして60才 (還暦) が人生のど真ん中、折り返し地点、ここからたくさんの人に出会い、本を読み、旅をして刺激を受ければ、還暦からの底力が発揮出来るとしています。

我が身に置き換えてみると、福島ロータリーに加入したことで人に会える機会が増え、ひとつ目はクリアー。しかし、読書は頭が固くなってきて成果が挙がらず。また、旅行も年々強まるインバウンドからの制約を受け、ここにきては新型コロナ禍で全くの手詰まり状態。以上総括すると、いずれやろうという姿勢は、環境の変化が著しい時代、あまりにもリスクが大きいと感じる次第です。

お客様並びに来訪ロータリアン紹介



●RI 第2530地区 直前ガバナー
はが 芳賀 裕 様 (福島中央RC)

ポール・ハリス・フェロー伝達



●PHF+5
右近 八郎 会員



●PHF+1
丹治 正博 会員

例会プログラムのご案内

8月13日(木) 祝日の週の為休会

8月20日(木) 12:30 ~ クーラクーリアンテ サンパレス

【通常例会】

セミナー報告 佐藤英典 会員
新会員スピーチ 渡辺泰子 会員
(福島カラー印刷㈱ 代表取締役)
■8月誕生祝い ■「友」8月号紹介

8月27日(木) 12:30 ~ クーラクーリアンテ サンパレス

【通常例会】

新会員スピーチ 横山 淳 会員
(福島テレビ㈱ 代表取締役社長)
新会員スピーチ 土屋 牧雄 会員
(土屋眼科医院 院長)

幹事報告

例会変更のお知らせ

- 当クラブ次週8/6(木)の例会は18時30分よりサンパレスにて「納涼夜間例会」となります。尚、納涼夜間例会開始前、17時より8月理事会を開催致します。役員・理事の皆様宜しくお願い致します。
- 福島西RC、8/3(月)の例会は前日8/2(日)午前6時より早朝座禅例会に変更となっております。

その他のお知らせ

- 今年度上期会費納入のご案内を差し上げております。ご確認の上早めの納入をお願い致します。
- 8/5(水)18時よりエルティにて創立70周年記念大会祝賀部会を開催致します。委員の皆様宜しくお願い致します。
- 8月ロータリーレートは1ドル105円となりますのでお知らせ致します。

ニコニコBOX報告 本日の投入額 33件 ¥123,000 累計 ¥464,000 [報告] 阿部 力哉 委員

五阿弥 宏安 会長

会長スピーチの機会をいただきました。宜しくお願い致します。

佐藤 美奈子 幹事

芳賀裕直前ガバナーの来訪心より歓迎致します。クラブ協議会、会員の皆様にお世話になります。

芳賀 裕 直前ガバナー

昨年度は、右近直前会長・菅沼直前幹事をはじめ福島RCの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

大沼 健次 会員

五阿弥年度スタートです。70周年頑張りましょう！

幡 研一 会員

五阿弥会長、佐藤美奈子幹事のスピーチ楽しみです。

草野 武夫 会員

八子英器会員が名誉会員に推戴されたことをお慶び申し上げます。

丹治 正博 会員

今晩は福島稲荷神社伝統の夏祭りが行われます。疫病退散の祈りを込めて茅の輪をくぐり、人形に厄を移して川に流す

お祭りで、夕方6時から行われますので、どうぞお誘い合わせのうえ、お参りください。

茂田 土郎 会員

7年半勤めた老健施設「花ひらの」を6月いっぱいまで退職しました。毎日が日曜日でのんびりしていますが、フレイルになりそうで心配です。

加藤 義朋 会員

新旧役員理事の皆様、直前例会では家内が大変お世話になりました。

二階堂 宏樹 会員

今日稲荷神社で茅の輪をくぐって疫病退散を祈願してきました。

クラブ会員より 伊藤雄治/菅野晴隆/佐々木高敏/茂成直政/清水太郎/八代大輔/白岩康夫/後藤浩之/藤井 守/佐藤英典/小野悦也/金子與志人/安藤健次郎/相良元章/田沼紀美子/菅沼 裕/村上守人/小原 敏/反後太郎/古俣 猛/佐藤良智/中川宏生